

みずほCustomer Desk Report 2019/09/24号(As of 2019/09/20)

【昨日の市況概要】

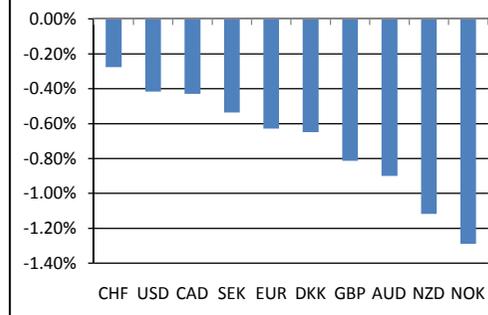
|             | USD/JPY   | EUR/USD | EUR/JPY        | 公示仲値    | 108.06        |
|-------------|-----------|---------|----------------|---------|---------------|
| TKY 9:00AM  | 108.07    | 1.1045  | 119.37         | 1.2524  | 0.6791        |
| SYD-NY High | 108.08    | 1.1067  | 119.38         | 1.2582  | 0.6809        |
| SYD-NY Low  | 107.52    | 1.0996  | 118.47         | 1.2460  | 0.6760        |
| NY 5:00 PM  | 107.55    | 1.1021  | 118.52         | 1.2471  | 0.6766        |
| NY DOW      | 26,935.07 | ▲159.72 | 日本2年債          | -0.3100 | ▲1.00bp       |
| NASDAQ      | 8,117.67  | ▲65.20  | 日本10年債         | -0.2200 | 0.00bp        |
| S&P         | 2,992.07  | ▲14.72  | 米国2年債          | 1.6851  | ▲5.67bp       |
| 日経平均        | 22,079.09 | 34.64   | 米国5年債          | 1.5994  | ▲6.28bp       |
| TOPIX       | 1,616.23  | 0.57    | 米国10年債         | 1.7207  | ▲6.59bp       |
| シカゴ日経先物     | 21,830    | ▲155    | 独10年債          | -0.5235 | ▲1.30bp       |
| ロンドンFT      | 7,344.92  | ▲11.50  | 英10年債          | 0.6250  | ▲0.80bp       |
| DAX         | 12,468.01 | 10.31   | 豪10年債          | 1.0530  | 0.70bp        |
| ハンセン指数      | 26,435.67 | ▲33.28  | USDJPY 1M Vol  | 5.90    | ▲0.10%        |
| 上海総合        | 3,006.447 | 7.17    | USDJPY 3M Vol  | 6.38    | ▲0.10%        |
| NY金         | 1,515.10  | 8.90    | USDJPY 6M Vol  | 6.49    | ▲0.10%        |
| WTI         | 58.09     | ▲0.10   | USDJPY 1M 25RR | -1.50   | Yen Call Over |
| CRB指数       | 177.34    | ▲0.43   | EURJPY 3M Vol  | 6.78    | ▲0.10%        |
| ドルインデックス    | 98.51     | 0.24    | EURJPY 6M Vol  | 6.98    | ▲0.05%        |

|        |  |
|--------|--|
| 東京     | 東京時間のドル円は108.07レベルでオープン。日米の金融政策決定会合というイベントを通過し動意薄いなか、米長期金利が低下する流れを受けてドル円もじりじりと下落。日銀による国債買い入れオペの減額もドル円の下落をサポートし、107.88レベルで海外時間に渡った。   |
| ロンドン   | ロンドン市場ドル円は動意薄。107.88レベルでオープン。アジア時間に日銀による国債買い入れオペの減額はあったものの欧州勢の反応は限定的。107.77-108.00の小幅推移となり107.95レベルにてニューヨークへ渡った。ポンドはポジション調整の売りが散見された。昨日ユンケル欧州委員会委員長が10月31日までに英国のEU離脱は可能と述べたことを受け約2か月半来の高値1.2575レベルでオープンした。しかし、ユブニアイルランド外相の発言「英のEU離脱を巡る合意はまだ先」を受けソフブレジットへの市場一部参加者の期待は薄れ週末を控えたポジション調整の売りが優勢となり1.2475まで下落した。1.2489レベルにてニューヨークへ渡った。(ロンドンフリ-00531 444 179 西海)   |
| ニューヨーク | 海外市場でややドル売りが強まり、ドル円は107.77まで下落したが、その後は狭いレンジでの推移が続き、107.95レベルでNYオープン。本日は主要な米経済指標の発表が予定されていない中、朝方は狭いレンジでの推移が続くが、トランプ大統領が「イランと戦争するのは一番簡単な対応」と話したことや、米政府が「イラン中銀と政府系ファンド」に対して制裁を科したことが明らかになり、円買いが強まる中、NY連銀が10/10まで少なくとも750億ドルの翌日物レポを実施し、来週少なくとも300億ドルの14日物レポを3回実施すると発表し、ドル売りも強まり、107.86まで下落する。その後一旦107.98まで戻すが、トランプ大統領の「中国の農産物購入合意成立には不十分」との発言が伝わった後、モンタ州当局の話として中国代表団が米農家視察を取りやめたも通信会社が報じたことから、急速に株式市場で売りが強まる展開に107.64まで下落する。終盤に掛けてもドル売りが継続し、107.52まで下落し、107.55レベルでクロスした。一方、海外市場でドル売りが強まり、1.1067まで戻したユーロドルは、1.1033レベルでNYオープン。朝方はドイツが赤字を出さずに2023年までの気候保護パッケージに540億ユーロを用意するとし、ユーロ売りが優勢となり上値を切り下げ1.0996まで下落する。午後は中国代表団の米農家視察中止のヘッドラインが伝わり、ユーロ円が下落するが、ドル売りが優勢となったことから、ユーロドルは1.1022まで戻し、1.1021レベルでクロスした。(NY井上) |

【ドル円相場】



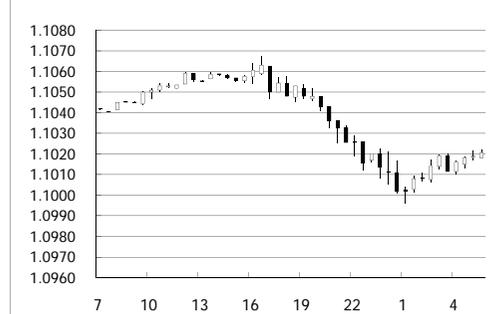
【対円騰落率(日次)】



【ユーロ円相場】



【ユーロドル相場】



【債券相場】



【豪ドル相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

